

令和4年度 バレーボール国体、県代表チーム編成について

I 少年(男・女)

監督選考

全国高校総体県予選会で優勝したチームの監督が、国体チームの監督としてチームの指揮をとる。
但し、国体監督資格を有していない等の理由により辞退したときは、(一社)石川県バレーボール協会強化委員会において、人物・指導力・実績等を考慮して選考・決定する。

選手選考

(一社)石川県バレーボール協会強化委員会において、前年度の県高校新人大会以降、高校総体県予選会までの大会を通じて国体候補選手(20名程度)を選抜し、強化練習を経て、国体チーム監督と協議し選出する。

II 成年(男・女)

監督選考

(一社)石川県バレーボール協会強化委員会において、人物・指導力・実績等を考慮し決定する。

選手の選考

男子:金沢教員クラブ、女子:PFUブルーキャッツの選手を中心に、(一社)石川県バレーボール協会強化委員会において、「選考大会」および「ふるさと選手制度」で選抜した国体候補選手を加え、強化練習を経て、国体チーム監督と協議し選出する。

選考大会

- ① 石川県バレーボール祭(一般の部6人制)
兼 中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会 石川県大会
- ② 全日本6人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会 県予選

III ビーチバレーボール少年(男・女)

監督選考

(一社)石川県バレーボール協会強化委員会において、人物・指導力・実績等を考慮し決定する。

選手選考

「全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会予選会」および「ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会県予選会」にて選考する。
大会が中止になった場合は、(一社)石川県バレーボール協会強化委員会およびビーチバレー専門部が協議し選出する。